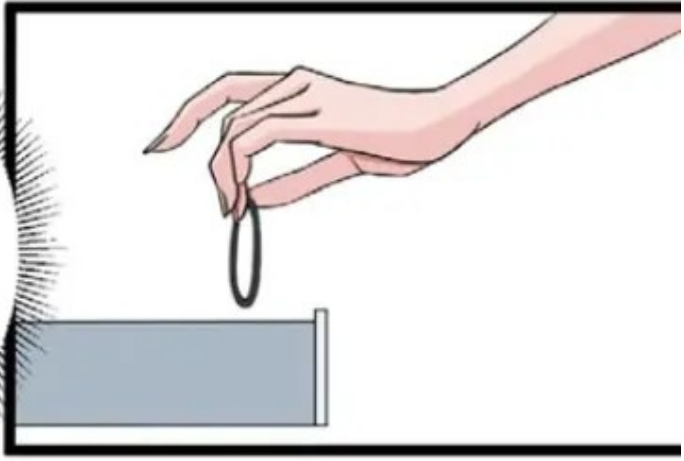








そつだん…



ニユル…

言われたとおり  
にしないと…

# サバコン 掛けろみて

第6話

書記隊



いいよなー

はあー



え何が？

何って  
はやかわ  
早川だよ



ポニテエロすぎでしょ  
彼氏いんのかなー

いるだろ  
読モもやってんだし

もうムリ...

はー...  
はー...

カメラマン  
なろうかなー



ポニテってやっぱり  
人気なんだな…

昨日の夜  
早川さんに電話を  
掛けた

もちろん催眠を  
掛けるためだ

そこで彼女に今日の髪型を  
指定してみた

そう…  
リラックスして…


はい…

頭がぼーっとして…  
何も考えられなくなる…

ん…

俺の言ったことが  
早川さんの頭の中で  
いっぱいになる…

はい…



明日はポニテにする  
わかったね？

はい…

明日は…  
ポニテにします…



電話越しの早川さんの  
抑揚のない声  
まじで良かった…

どんな顔だったか  
見たかったけど

それじゃ明日は…

キーン  
コーン  
カーン  
マーン



よっ  
と

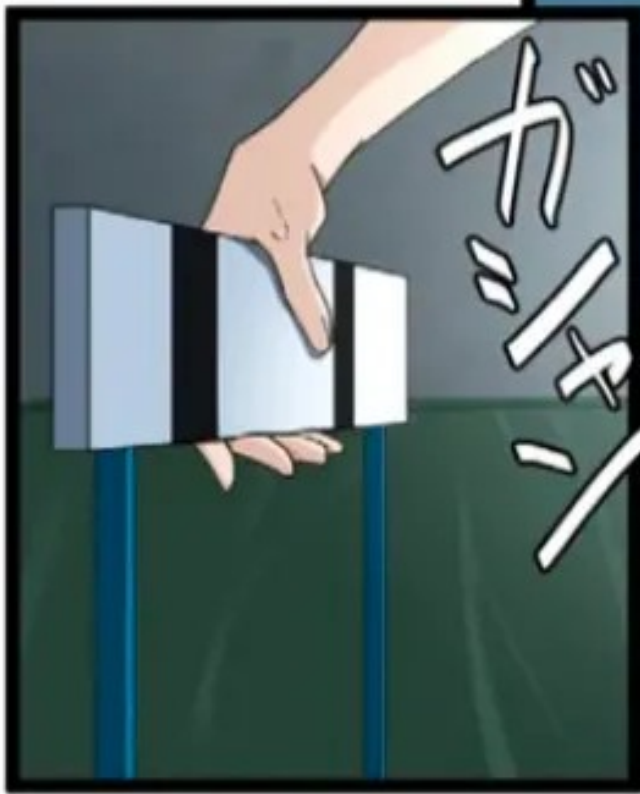
やすだ  
安田君

備品返却の当番が  
早川さんと一緒：

片付けよ、か

この機会を  
逃すわけない



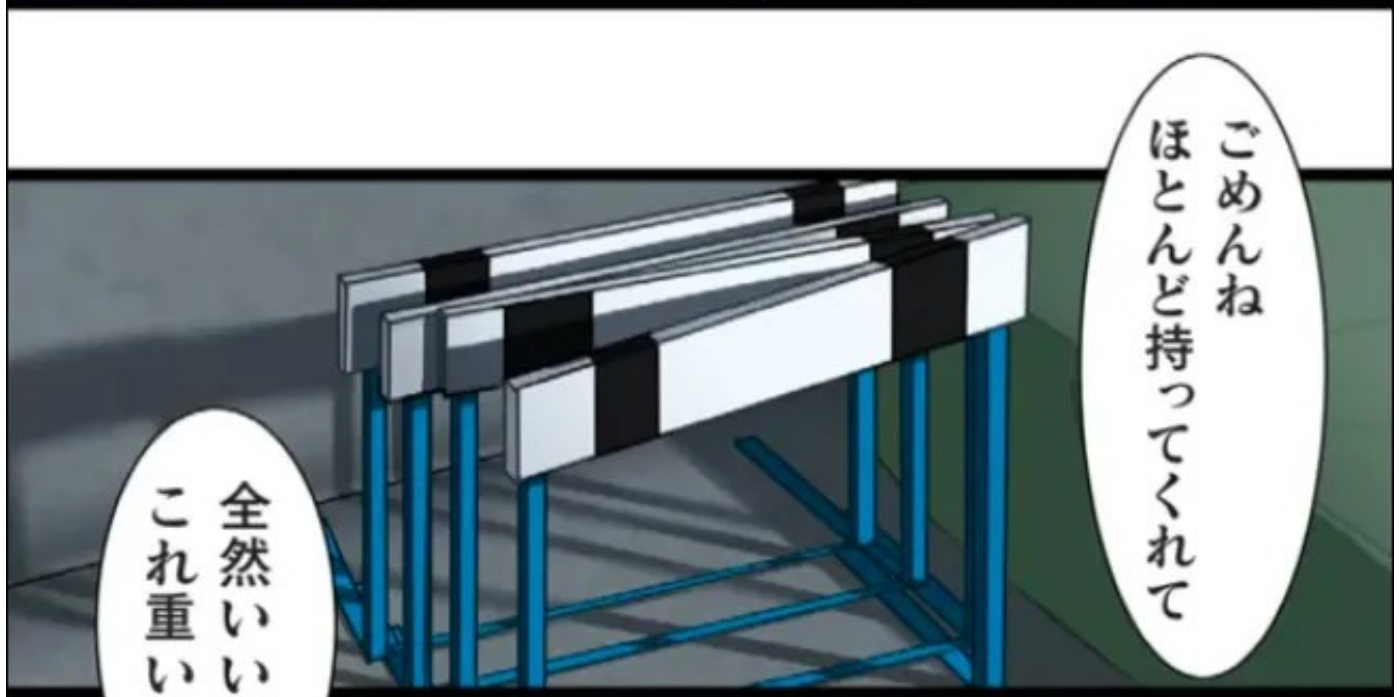




ふっ…

ありがとう

力持ただね



ごめんね  
ほとんど持ってきてくれて

全然いいよ  
これ重いし



何か  
お礼しないとね




それってさ

俺が  
決めてもいい？




え……？



ちよつと  
安田君っ…!?

早川さん  
お礼してくれるんでしょ?


それは…



催眠  
掛かってよ

え…

今日の前が真っ暗だよ  
何も見えない…



いつもの感覚…  
催眠に掛かった時を  
思い出して…

ん…

そう…  
段々ぼーっと  
してくる…

上を向こう  
もつとぼーっとしてくる…  
それがとても気持ちいい…

ほら…  
身体力も抜けてきた…

何も考えられない…  
深い催眠状態に入っていく…

だらん…




↑  
...



よし

入った…



じゃあ早川さん  
キスしよう

ん...はい...

おはち  
…おはち

授業で温かくなった早川さんの  
体温が気持ちいい…

おはち

おはち

おはち

おはち

おはち

それに柔らかいくちびるで  
サラサラのポニーテ...

ほんふじんくちびる...

ふふふ

ふふふ

ふふ

ふふ

ふふ

ふふ

ふふ







髪型が違う  
だけなのに…

はー…

はー…

めっちゃくちゃ  
興奮する…



早川さん…  
お礼するの気持ちいいね

はい…

もっとしてくれる？

はい…

屈んで

はい…

フェラして

はい…

ニ〜  
〜  
〜

何度もソレを繰り返してはダメだよ...

ちっぽり慣れてきてくれている気がする

んんんんん

んん

んんん

んん

んんん





それに...



早川さんが頭を動かす度に  
ポニテが揺れる...

それがとてもHロヴ♡...



気持ちよおのわ...

チリク...

フエ  
フエ

フエ  
フエ

とろ...  
とろ

ポニテも  
マシで回遊るわ...





どうぞ…  
安田君のおちんぽ…

私の中に入れてください…

トロ…♡

早川さんの中…  
もう濡れてる…

又キレ…

ふんふん奥に…

フッ

んん

イン…

んん



後ろからって  
こんなにエロいのか…!

催眠とは違う意味で  
早川さんを支配して  
みたいだ…!



さあ早川さ…<sup>りあ</sup>理愛…  
今度は君が気持ちよくなるうっ

パァァァ  
ズッ

あ♡

♡

ん♡

あ♡

ん♡

♡

最高に気持ちよくなって  
頭真っ白になろうっ…

ほらっ…イけ…

イけっ…

イけっ…!

パン♡

パン♡

アキ♡

ズキ♡

あ♡ あ♡ ん♡

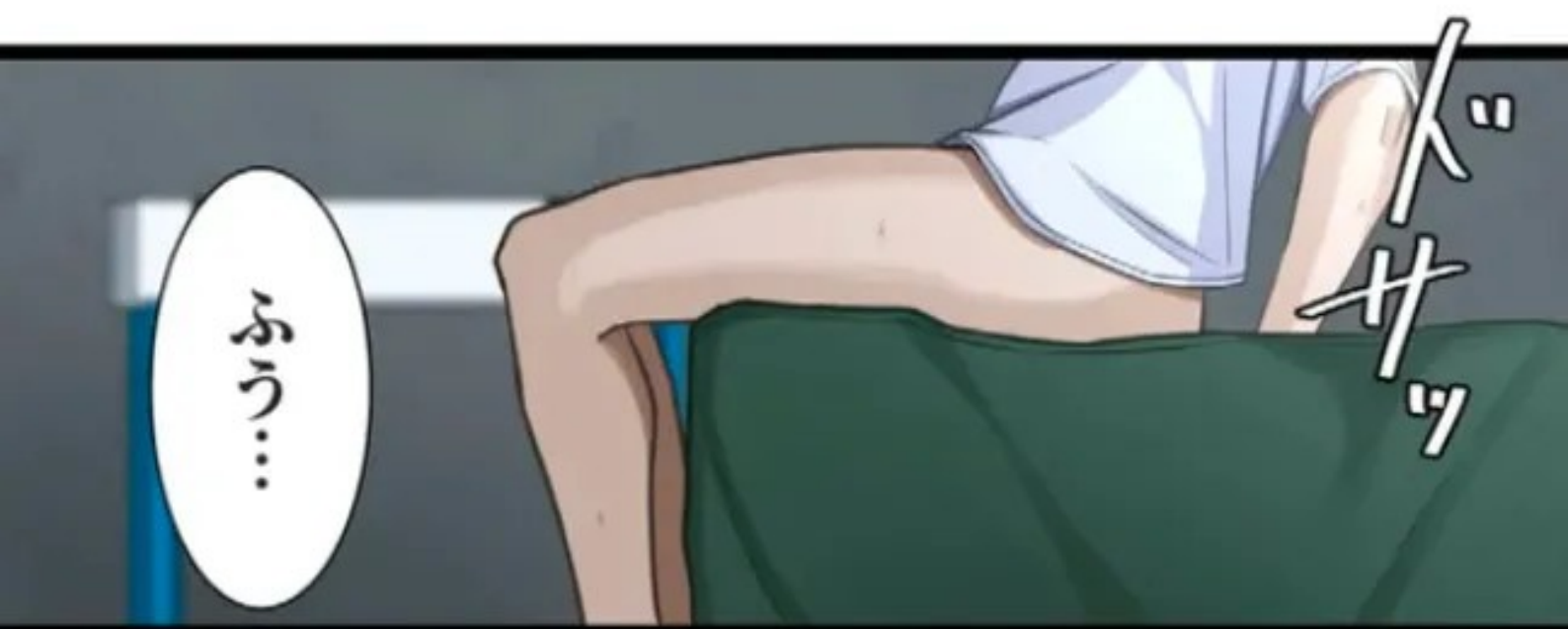
アキ♡

アキ♡

あ♡

ん♡

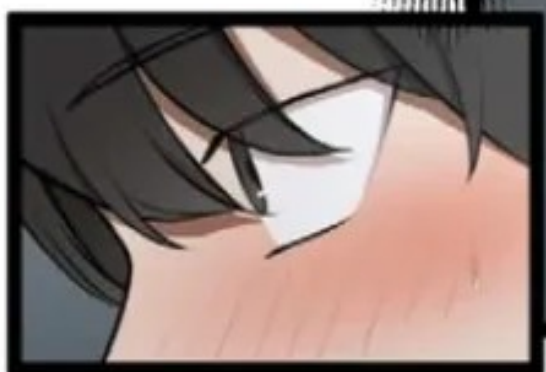




もう一回したらさぞ

ー  
イラッ

時間あるか…？



理愛

服脱いで  
こっちきて

はい…

ス…

脱ぎます…

人…





さっきしたばっかなのに...  
全然飽きない

んんんんん

んんんんん

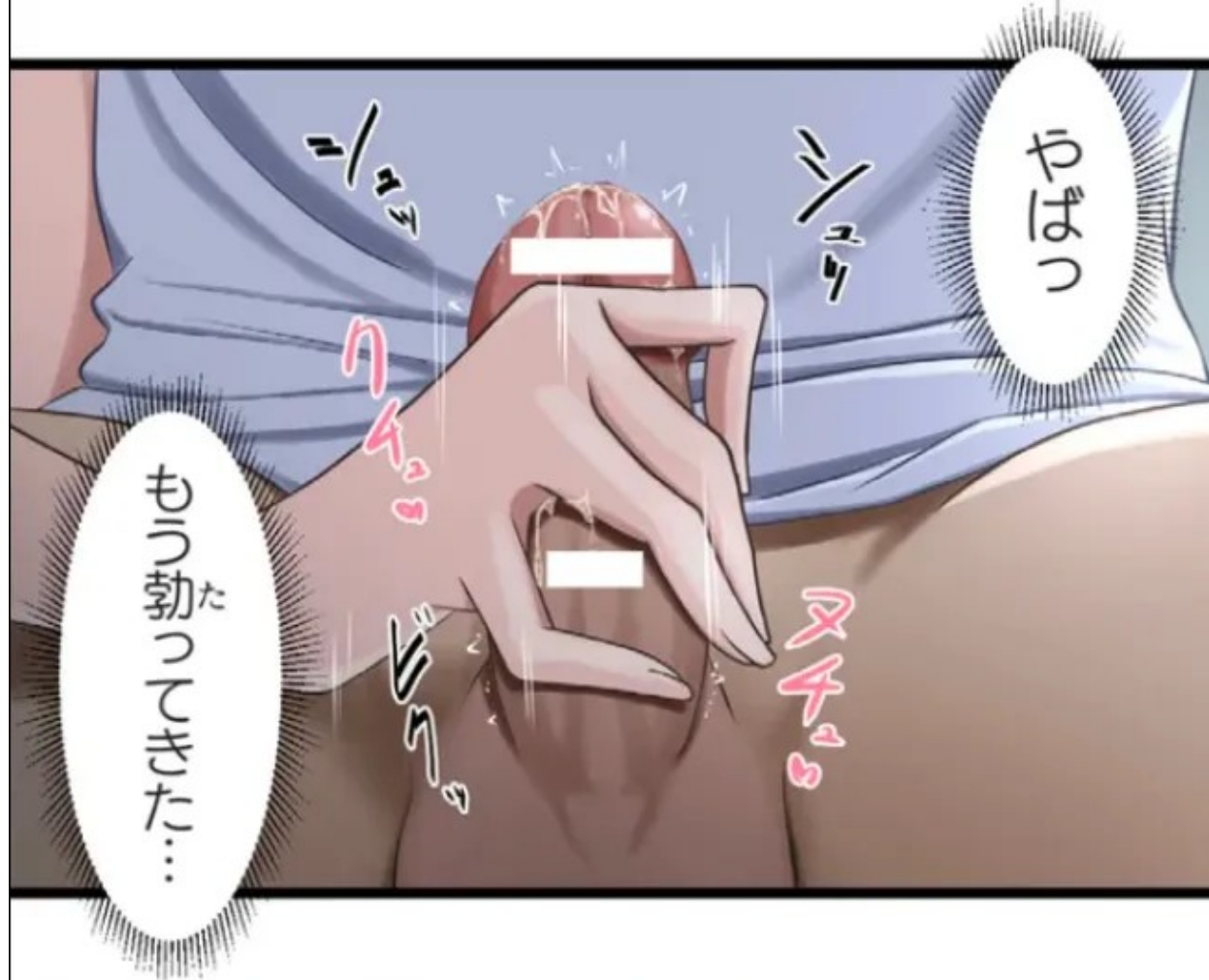
んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん







ん...プ...プ



ゆっくり入れていいから

んっ...はい...



あっ...



じゃあ...



自分で動いてみて

はい…

理愛の腰の動きに合わせて  
俺のチンコも動かされる…

気持ちよすぎわ…



理愛っ…

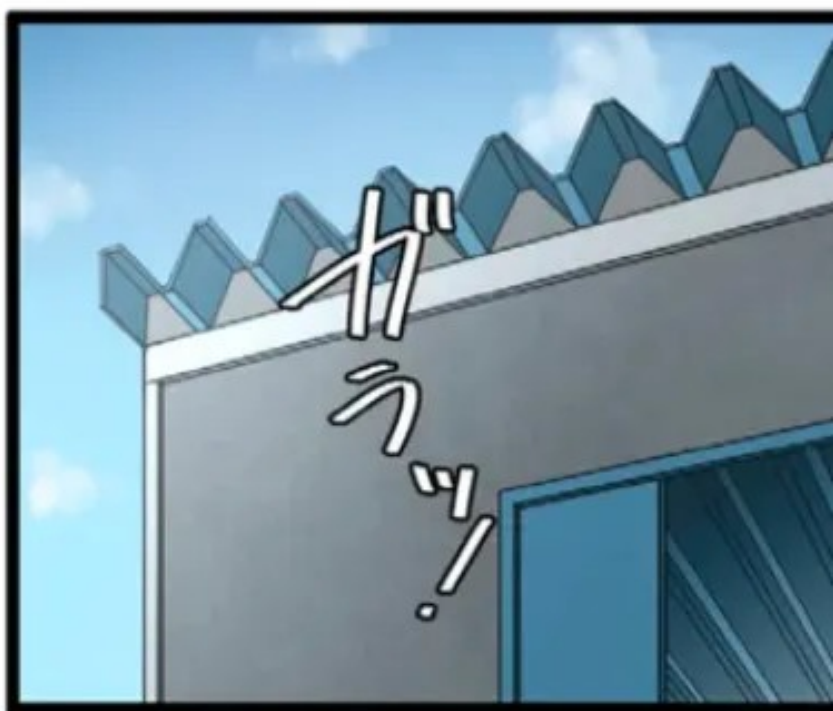
この気持ちいい感覚が  
どんどん大きくなるっ…!!















早川さん  
早く行こう

昼休み  
終わりそう




...うん





何が悲しくて  
男だけでできてんだか

まあまあ……



本当は早川さんと  
行きたかったけど……

知り合いに絶対  
見られるしな……



ふたりとも  
夢中だな...



なにか  
買いに行くか...





あ  
安田くんだー

しかも浴衣…  
ゆかた

早川さん…!!

安田君

理愛の浴衣  
可愛いでしょ

えそれはっ…





…どうかな？



…似合ってる

可愛い



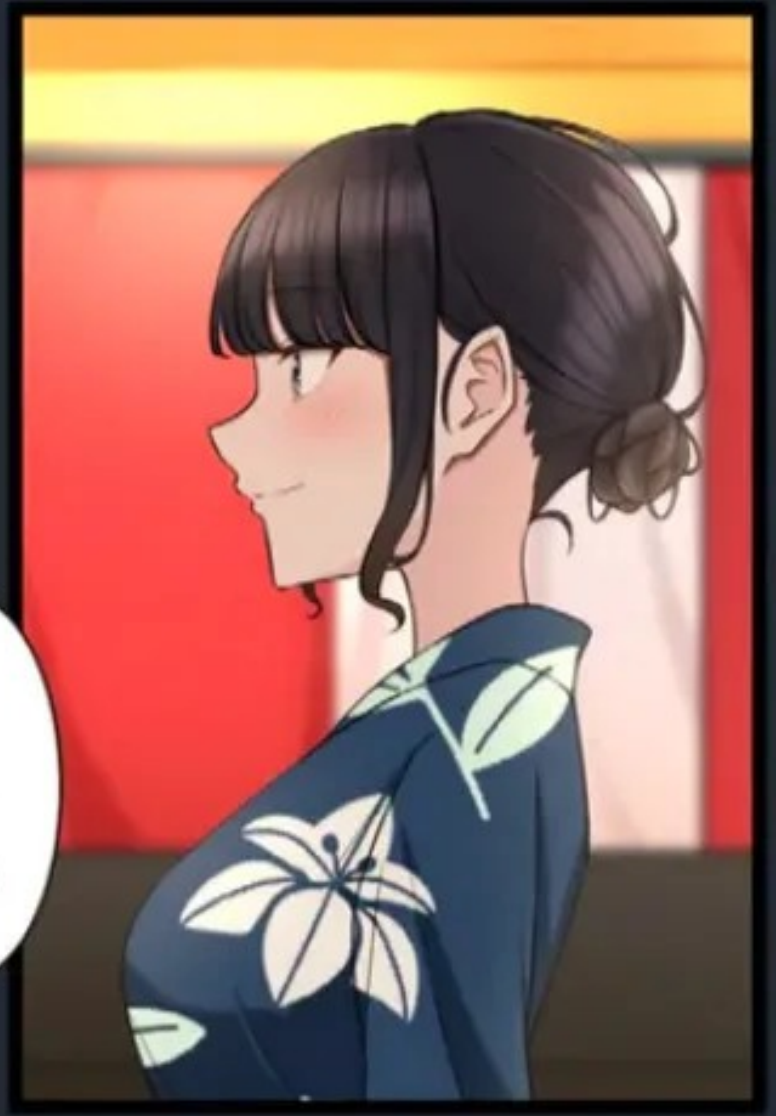




ちよつと美沙みさっ…!?



行ってきなよ



…うん







…あれ？



これって

まるで俺と早川さんが…



19時から——

花火の打ち上げを——

開始します——

やばっ  
楽しすぎて  
時間忘れてた…

早川さん  
花火始まるって——





安田君

こっち



えでも

花火もう始まるって…

どっかに行くんだ…？





安田君



好きです

付き合ってください



…え?

つづく